

大学コンソーシアム石川における ICT 教育支援体制の充実

～文部科学省 平成 20 年度戦略的大学連携支援事業（戦略 GP）採択プログラムによる取組の紹介～

人間社会研究域歴史言語文化学系／戦略 GP 支援企画委員会委員長
総合メディア基盤センター／戦略 GP 支援企画委員会委員
大学コンソーシアム石川 e 教育支援センター

古畑 徹
森 祥寛
水元 明法
山田 智子

1. はじめに

平成 20 年度、文部科学省の補助事業である「戦略的大学連携支援事業」、通称戦略 GP に、金沢大学が中心となって企画した「大学コンソーシアム石川（以下、UCI と言う。）を中心とした共通の教養教育機関と ICT 教育支援体制の構築」が採択されました。採択された取組は「10 年後における UCI 参加高等教育機関共通の教養教育機関の創設を見据えて、UCI の活動を飛躍的に強化することを目指す」ことを目的として、主に ICT 教育に必要な各種設備と支援体制の構築等を行っています。ここでは、その取組で行われる事業等について紹介します。

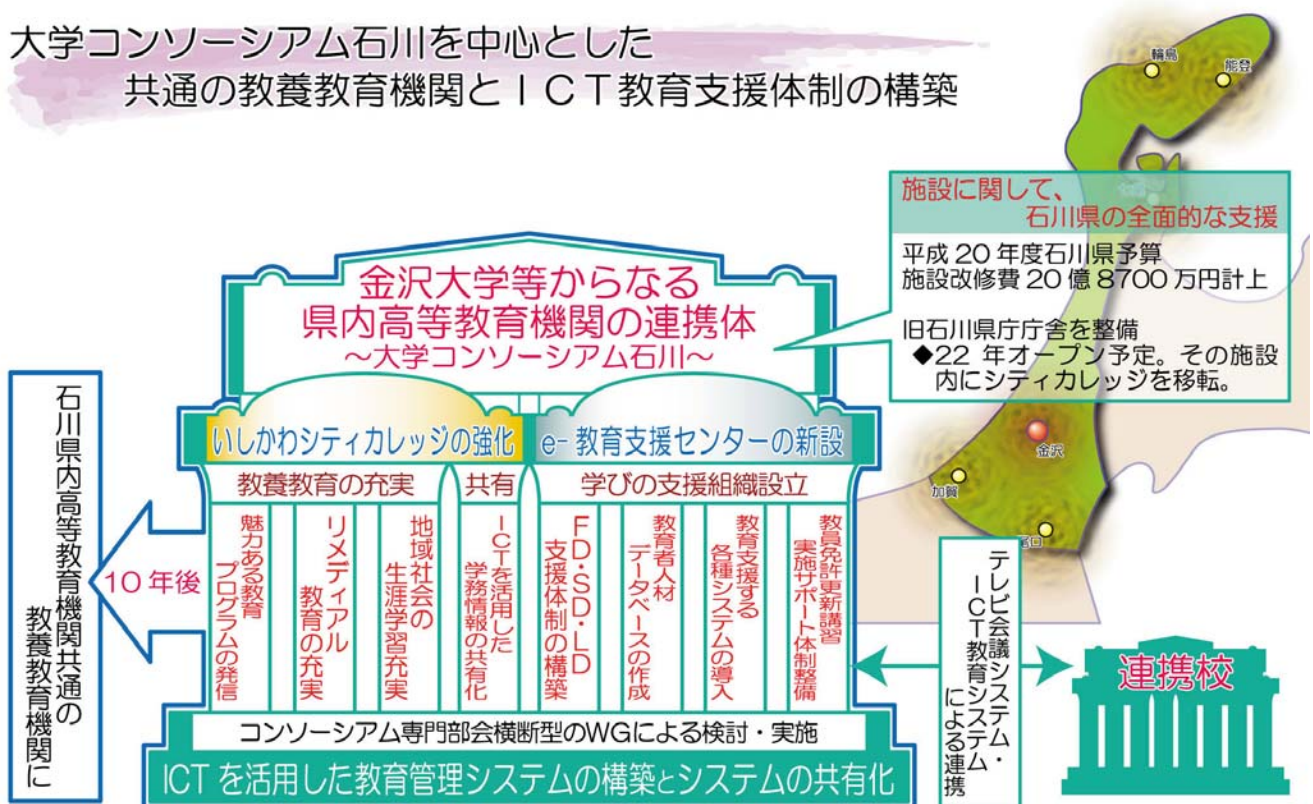
2. 主な事業紹介

現在、この取組においては、主に次の事業が進められています。

① ICT 教育設備の整備

- ・金沢市中心地にある UCI の教室と各高等教育機関を結んで授業ができるテレビ会議システムを導入。これは各高等教育機関間の会議や合同講演会・研修会等にも利用可能。
- ・インターネットによる総合案内サービス及び ICT 教育の基幹システムとして、「UCI ポータル」を導入。これによって、学生・教員・UCI・大学事務間の情報伝達及び共有がスムーズとなり、ポータルの一機能である LMS（学

大学コンソーシアム石川を中心とした 共通の教養教育機関と ICT 教育支援体制の構築



習管理システム)を使うことにより、ICTを活用した授業を簡単に実施することが可能。なお、UCIポータルは、金沢大学アカンサスポータルを利用して開発されており、新機能等の相互補完が可能である。

② ICT等の新たな教育方法の普及とFD・SD支援

- ・平成21年11月、ICT教育実施の各種サポートを行うe教育支援センターをUCI事務局内に設立。
- ・大教室授業の改善に効果があるとされているクリッカーの普及促進。
- ・学生による自己調整学習を促していくアクティブラーニングの手法を、UCIで実施してきたシティカレッジの授業にも普及させる設備の導入。
- ・FD専門委員会を設け、様々なFD・SD支援を実施。

③ 諸活動への支援と教材作成

- ・募型「魅力ある教育プログラム開発支援事業」「既存シティカレッジ開講授業支援事業」の実施。
- ・地域課題ゼミナール(連携枠)を新たに設けて公募、採択された活動を支援し、その活動記録を教材化。
- ・各高等教育機関で共通に利用可能な教材の作成。
- ・平成22年4月から本格的なeラーニング授業の実施(科目は「メンタルヘルスケア1」「メンタルヘルスケア2」)。

3.e教育支援センターの創設

ICT教育の実施には、それを利用する学生、教員、職員等をサポートする組織が必要です。そのため本取組では、金沢大学に設置されているFD・ICT教育推進室を手本として、前節でも紹介したe教育支援センターを創設しました。このセンターでは、eラーニング専門家の資格の一つである「eLPベーシック資格」を持つスタッフとシステムエンジニアが常駐し、UCIポータルの使い方を始めとする、様々なサポートに対応します。県内高等教育機関の教員であれば「ICTを教育に活用したい」と思い立ったその日からサポートを受けることができます。

4. 石川県政記念しいのき迎賓館におけるUCIゾーンの開設

平成22年4月には、「石川県政記念しいのき迎賓館」3階に活動場所を移します¹。ここには「UCI事務室」「セミナー室1(アクティブラーニング対応教室、最大収容人数40名程度)」「セミナー室2(テレビ会議システム対応教室、最大収容人数70名程度)」「交流サロン(一般開放のリラックスゾーン)」が準備され²。迎賓館に隣接している石川四高記念文化交流館内の多目的利用室と併せて、UCI事業に利用していきます。

5. むすび

戦略GPへの採択によって、本取組が実施され、UCIにおけるICT教育支援体制は非常に充実したものとなりました。今後の最大の課題は、取組終了後に、どのように体制を維持し、発展できるようにするかという点に絞られます。昨今の経済状況も踏まえると大変難しい舵取りが求められていくことになりそうです。

1. しいのき迎賓館は旧石川県庁舎を改修した建物で、UCIゾーンの開設自体は、石川県による施設改修事業であり、採択された戦略GPの事業ではありません。
2. テレビ会議システム等の新設備は戦略GPによって整備しました。